



### まあちゃんのながいかみ

たかどのほうこ さく 福音館書店

髪の短いまあちゃんは、友だちに「髪をずっとずっと、ずうーっとのばすよ」と言いました。「へえ、どれくらい?」と聞かれて、まあちゃんの想像の世界がどんどん広がっていきます。ユーモアに富んだ絵本です。

タカト

### まっくろネリノ

ヘルガ=ガルラー さく やがわすみこ やく 偕成社

「ぼくはこんなまっくろくろだろ、暗闇ならば誰にも見えやしない」兄弟はみんな色とりどりのきれいな鳥なのに、ネリノだけは真っ黒けです。いつも仲間はすれにされているネリノでしたが、あるとき事件がおこって……。



カルラ



### まんげつのよるまでまちなさい

マーガレット・ワイズブラウン さく ガース・ウイリアムズ え まつおかきょうこ やく ベンギン社

まだ夜を見たことのないあなたぼうやは、おかあさんにいろいろたずねます。でもおかあさんは、「まんげつのよるまでまちなさい」と言うばかり。おかあさんの歌を聞きながら、ぼうやはその時をじっと待ちます。

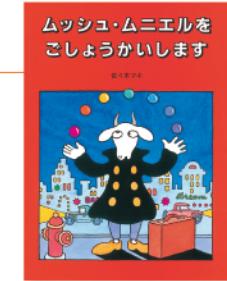
ウイリ

### むかでのいしゃむかえ

飯野和好 さく 福音館書店

虫たちが集まって飲んだり食べたりしているときのこと。バッタが腹痛をおこしたので、医者を呼ぶことにしました。足のたくさんあるムカデが一番早かろう……ということになり、医者を迎えて出かけました。ところが、いくら待っても医者が来ません。

イイノ



### ムッシュ・ムニエルをごしょうかいします

佐々木マキ 絵本館

やぎのムッシュ・ムニエルは魔術師。子どもをひとりさらっていって、弟子にしようと町へやってきました。ムッシュ・ムニエルの呪文で変な魚の形になった小さな瓶は、元気そうな少年をつかまえたのですが……。

ササキ

### めっきらもっきらどおんどん

長谷川摂子 作 ふりやなな 画 福音館書店

遊ぶ友だちが見つからないかんたが、お宮で「めっきらもっきらどおんどん」と、めちゃくちゃに歌ってみると、ばけものが現れました。ゆかいなばけものたちとの楽しい時間が過ぎていきます。ふと気がつくと……。

フリヤ



### もぐらとすばん

エドアルド・ペチシカ ぶん ズデニック・ミレル え うちだりさこ やく 福音館書店

もぐらは、大きなポケットのついた青いズボンが干してあるのを見つけ、欲しくてたまらなくなります。もぐらは、森のみんなに協力してもらひながら、ズボンを作ることにしました。チェコの子どもたちに愛され続けている、もぐらくんの絵本です。

ミレル

### もりのなか

マリー・ホール・エツツ ぶん・え まさるりこ 訳  
福音館書店

紙のぼうしをかぶり、ラッパを吹きながら森へ散歩に出かけたばく。ライオンやぞう、くまなど、次々と動物がついてきました。みんなで楽しく遊ぶのですが、かくれんぼの途中で動物たちは消えてしまいます。

エツツ



### やこうれっしゃ

西村繁男 さく 福音館書店

文章のないこの絵本の舞台は、上野発金沢行きの夜行列車。ホームで見送る人、車内で弁当を食べている人、コートを顔にかぶって寝ている人……。徐々に夜が更けて、いつのまにか窓の外には、雪が降ってきました。

ニシム



### やねうらおばけ

マーサ=メイヤー さく いまえよしとむ やく 偕成社

田舎暮らしのあたしの家には、やねうらにおばけがいる。パパもママも信じないから、おばけをとつかまえて二人に見せることにしたわ。やっと見つけたそいつは、あたしの部屋から持ってきたくまちゃんを放さなくて……。

メイヤ

### ちょっとひとやすみ ⑧

**言葉の大切さ** が再認識され始めています。読み聞かせは、日本語を取得する力が伸び始める頃に、耳から言葉を身につけることができます。

絵本には選りすぐりの言葉が並んでいます。たくさんの言葉を身につけた子どもは、自分の気持ちを的確な言葉で表現できる青少年に成長していきます。さらに、言葉と一緒に、お父さん・お母さんのあふれる愛情も子どもの心に届くことを付け加えておきます。

